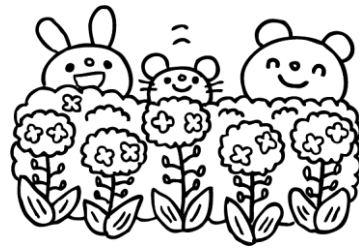
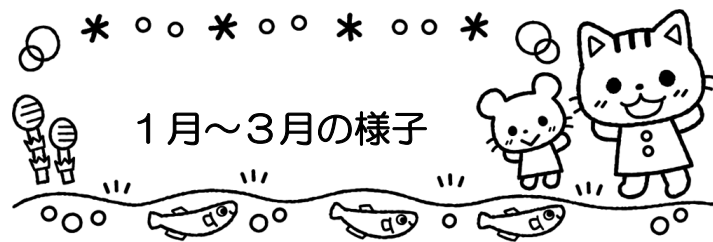




暖かい日が増え、日に日に春の訪れを感じます。園庭では春の草花探しが盛り上がり、図鑑をみながら名前を調べたりしています。

さて、いよいよ4月からはきりん組です。期待いっぱいの子も達の後押しが出来ればと、残りの日々を大切に過ごしてきました。この一年の成長を自信に変え、4月からまた活躍して欲しいと思います。



とむ君を迎え13名となり、新たなぱんだ組としてスタートしました。

男の子はより活発さが出て、女の子はごっこ遊びやお絵かきが盛んになり、遊びに性差が感じられるようになってきました。共通して遊べる鬼ごっこやトランプ遊びでは、話し合いながら約束事を決めたり、自分達でトラブルを解決したりして、成長と共に仲の良さが伺え微笑ましく見えています。

2月の発表会では、長い練習期間を経ての発表でしたが、中だるみすることなく、持ち前の集中力で素晴らしい発表が出来ました。年長へと繋がる大きな成長が見られて、嬉しく思います。



3月に入り、自分たちの進級を意識すると共に、年長さんの卒園も意識するようになりました。ありがとうクッキングやお別れ会の発表・プレゼントをぱんだ組が行うにあたり、きりん組さんに喜んでもらうにはどうしたらいいか？何をを用意する？どうやって秘密にしておく？など考え話し合い、それを形にしていきました。年長さんの顔を思い浮かべながら制作したり、飾り付けをしたり、歌を練習したり…。きりん組さんに見られそうになると制作物を隠す姿もあり、そういう姿を見ているとかわいらしく、またきちんと意図を理解して取り組んでくれていることを嬉しく思いました。少しずつ年長へ向かって歩んでいる様子が見てとれます。次はみんなが手本となって、保育園を引っ張って行って下さいね。楽しみにしています。



一年間お世話になりました。素直で、いつでも一生懸命な子ども達に毎日刺激され、勉強させて頂きました。力不足な担任でしたが、皆様のご協力とご理解を頂いて、無事一年を終えることが出来ました。子ども達のますますの成長をお祈り申し上げます。ありがとうございました。村田 亜沙美・納谷 美夢